未来への心をつなぐパートナー

みらいろ

農をはぐくみ地域をつなぐ

2023
2月号
VOL.84

JAふくしま未来

JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

表紙の人

次世代を担う担い手

福島地区／川俣町山木屋

佐藤　弘樹さん（31歳）

栽培品目：ミニトマト 15.6ａ
ホウレンソウ 10.4ａ

就農のきっかけは、農業に携わってみたいと漠然と思ったところからでした。東日本大震災・原発事故で川俣町山木屋地区は避難指示が出され、同地区でミニトマト栽培をしていた祖父はこれを機に農業をやめてしまいました。避難指示解除後、祖父が所有していた土地を活用し農業を始めようと決め、２０２２年３月から農業経営をスタートしました。

小さいころ農業を手伝っていたことはありましたが、しっかり勉強を始めたのは昨年からでした。種を植え、成長し、収穫まで終えた時「ちゃんと出来たんだ」と１年を振り返り達成感を感じました。１年目にしてはなかなか上出来だったと思っています。失敗はまだありませんが、農作物は環境や天候に左右されやすいので、不作を迎えた時苦労するのかなと覚悟しています。

今後の目標は規模拡大。現在、夏はミニトマト、それ以外の時期はホウレンソウを作っているので、今後はＪＡと相談しながら他の品目にも挑戦してみたいと考えています。

実は、ミニトマトはあまり好きではなく、食べられるようになるよう毎日１粒ずつ頑張って食べています。不得意な自分でも食べられるようなミニトマトも作ってみたいです！

今月の農産物

ネギ

しすなす率緒ビ復

ネギには血行促進や疲労を回する効能があり、肉類などのタミンB1を多く含む食品と一に摂取することで体内の吸収を高める効果が期待できま。また、ネギはビタミンや葉酸ど様々な栄養素を含んでいま。ネギを食べて健康に過ごしましょう！

Contents

02 表紙の人紹介／今月の農産物
04 特集
①米・米粉の料理コンテスト
受賞作品発表
②JAの農機具レンタル
08 J-FAP ふくしま魅力発見
10 みらいろトピックス
15 女性部紹介
16 営農情報
18 青色申告
20 農業女子
22 みらいろ作品展
24 元気にすくすく「みらいっ子」
25 自己改革通信／未来サービス
26 直売所NAVI
27 食農学類探訪
28 ドローンで見るふくしま未来
30 クロスワード
31 あなたもチャレンジ家庭菜園
32 みら☆スタ

JAふくしま未来女性部本部「米・米粉の料理コンテスト」受賞作品発表

女性部本部では2022年6月下旬から10月中旬にかけて、米の消費拡大と地産地消をテーマに「米・米粉の料理コンテスト」を開催しました。家庭の味や地元の特産品を使ったレシピなど27品が集まりました。今回は、最優秀賞に輝いた４品のレシピをご紹介します！

最優秀賞　米・主食部門

『創作寿司（みんな寄っといで!!）』

伊達地区　佐藤　代江さん

ケーキに見えるように仕上げ、切り分けることで中に挟んだ具が目立つところがポイントです！

材　料（８人分）

ご飯 …… ２合（かため）
ゆで卵 …… ６個
A［酢 …… 大さじ４／砂糖 …… 大さじ２／塩 …… 小さじ1/2］
B［マヨネーズ …大さじ３／ツナ …… １缶／カニカマ …… ５本／パセリ …… ３本］

作り方

❶ツナ缶はキッチンペーパーで油をきります。
❷カニカマとパセリは細かく刻みます。
❸ゆで卵を白身と黄身に分け、ご飯に裏ごしした黄身を混ぜます。
❹Aを混ぜて合わせ酢を作り、❸に加えてよく混ぜます。
❺ゆで卵の白身を細かく刻み、Bの材料を加えてよく混ぜ、中段に入れるクリームを作ります。
❻ケーキ型にラップを敷き、❹を３cmくらい入れます。
❼❻に❺のクリームを全体にのばしながら塗ります。
❽❼の上に残りの❹を入れます。
❾上からラップをかけて型を作り落ち着かせます。
❿型から出して８等分します。
⓫ラップを外して器に盛り、仕上げに好みの品を飾ります（写真はリンドウの芽）。

最優秀賞　米・デザート部門

『きな粉　スイーツ』

伊達地区　遠藤　茂子さん

見た目良し、出来立てはもちろん、冷蔵庫で冷やしてもおいしいスイーツになりました！

材料（１人分）

A［ご飯（もち米と水を1対1で炊いたもの）…… 30ｇ／砂糖 …… 小さじ１／牛乳 …… 大さじ２］
B［青肌きな粉 …… 大さじ２／砂糖 …… 大さじ1.5／米粉 …… 小さじ１／塩 …… 少々／牛乳 …… 大さじ２］
茹でた枝豆 …… ３粒

作り方

❶Aを大きめの容器に順番通り入れて混ぜ、600Wの電子レンジで１分加熱します。
❷❶を取り出して再度混ぜます。
❸Bを大きめの容器に順番通り入れて混ぜ、600Wの電子レンジで50秒加熱します。
❹❸を取り出して再度混ぜます。
❺容器底に❹と❷と交互に重ね入れて、仕上げに茹でた枝豆を飾ります。

最優秀賞　米粉・主食部門

『米粉のヘルシーピザ』

福島地区　近藤　正子さん

「ゆずみそ」は女性部岡山支部で麹から手作りしました！生地は発酵いらずで、焼いてからラップに包んで約１時間置くとしっとりします。

材　料

ゆずみそ …… 大さじ３
しらす …… 30ｇ
万能ネギ …… 50ｇ
マヨネーズ …… 適量
明太マヨネーズ …… 適量
オリーブオイル …… 大さじ１
A［米粉 …… 60ｇ／絹豆腐（水切りしたもの）‥120ｇ／ベーキングパウダー‥ 小さじ１／塩 …… 小さじ1/2／オリーブオイル‥‥ 大さじ１］

作り方

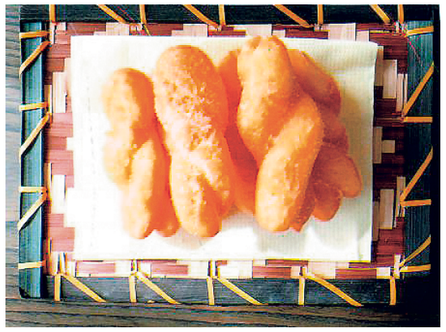
❶ボウルにAを入れてよく混ぜます。
❷フライパンにオリーブオイルを入れ熱します。
❸クッキングシートに❶の生地を置き、ラップをのせてめん棒で20cmの円に伸ばします。
❹❷に❸の生地を入れて焦げ目がほんのりつくまで焼き、裏返して再度焼きます。
❺❹の生地にゆずみそを塗り、しらす、万能ネギを散らしてマヨネーズ、明太マヨネーズをかけます。
❻❺をガスバーナーで焦げ目をつけます。
（トースターでも代用可）

最優秀賞　米粉・デザート部門

『こめっこ坊』

伊達地区　岡崎　美智子さん

外はカリッと中はもっちりしており、マッシュポテトを使うことでポテトフライのような仕上がりにしました！



材　料

A［米粉 …… 100ｇ／ベーキングパウダー ‥‥10ｇ／砂糖 …… 15ｇ／卵 …… １個］
じゃがいも（大） …… ２個
油 …… 適量
グラニュー糖 …… 適量

作り方

❶じゃがいもを茹でてつぶします。
❷❶とAを混ぜ合わせます。
❸よく練って棒状にしてねじります。
❹❸を油で揚げます。
❺お好みでグラニュー糖をまぶします。
※じゃがいもの代わりにカボチャ、ニンジンなどを使って色付けしても〇

皆さんもぜひレシピを参考に米・米粉料理を作ってみてください！

JAの農機具レンタルご存じですか？

JAふくしま未来サービスでは、JAグループ福島と連携してレンタル事業を展開しています。生産農家の農作業に係る労力の省力化、費用の低コスト化をはかり、生産農家の皆さまを応援いたします。
「生産効率をあげたい」「コストをさげたい」など、農業に関する悩みをぜひご相談ください。

農機具レンタルのここがおトク!!

- **◆初期費用**　購入に要する初期費用が一切かかりません。
- **◆利用期間**　作業時期の短期間だけ借りることができます。
- **◆維 持 費**　修理や整備など維持管理費がかかりません。
- **◆管 理 費**　農業機械の格納庫が必要ありません。

ご利用申し込み方法

お近くのJA農機センターにお申し込みください。

福島農機センター	024-558-6957	国見農機センター	024-585-2565
飯坂農機センター	024-541-2390	二本松農機センター	0243-22-1045
松川農機センター	024-567-3390	本宮農機センター	0243-33-3254
梁川農機センター	024-577-0536	相馬農機センター	0244-36-5544
霊山農機センター	024-586-1045	新地農機センター	0244-62-2196
月舘農機センター	024-572-2141	鹿島農機センター	0244-46-4677
伊達・保原農機センター	024-575-3839	原町農機センター	0244-22-3165
桑折農機センター	024-582-2340	大甕農機センター	0244-22-6058

レンタル管理機

レンタル機械は管理機＋作業機『①平高成型マルチ』または『②つる切り機』
■特徴　管理機本体はクボタ製管理機（10.5馬力）＋作業機は①か②
レンタル料金　1日8,030円（税込）※別途配達料がかかります

①平高うね成型マルチ

平うね成型とマルチの同時作業が行えます。
適応マルチシート　95 ～ 180 ㎝

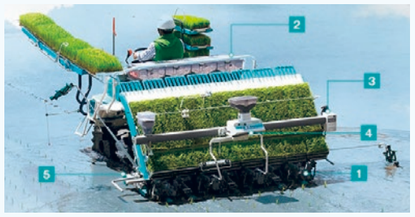
②つる切り機

用途　甘藷、里芋、ゴボウなどの茎葉処理

■特長　刈刃はＹ字形をしたフレール刃を採用。刃が自由に動くように取り付けられているので、作業中に石や木の根などに触れてもショックが少なく、硬い茎でもスムーズな刈取り作業が行えます。刈刃は両刃式で、刃の方向を変えて取り付けることができ、経済的です。つる切り機にはデバイダを装備。畝間にあるつるも引き上げて刈り取ります。

レンタル田植機

クボタ WP60D－F－SP2
本体仕様■乗用田植機６条植え 17.3 馬力、側条施肥機仕様、疎植株間対応、
箱施用剤散布機（箱まきちゃん）、除草剤散布機（こまきちゃん）、補助車輪オプション付き
レンタル料金　１日 57,200 円（税込）　※別途配達料がかかります



1台5役

植付	1	植付ロータリ
施肥	2	温風ドライ施肥
殺虫・殺菌剤散布	3	HSY（箱まきちゃん）
除草剤散布	4	CS-30（こまきちゃん）
枕地ならし	5	ゆう優ロータ

共同購入 第３弾

生産者＆JA　共同購入コンバイン４条刈 50 馬力クラス

令和５年６月まで 事前申込の受付 → 令和６年１月以降 製品と価格のご案内 → 令和６年４月以降 出荷開始

共同購入とは、JAグループで生産者の需要をとりまとめ、全農が生産者の代理人として一括発注・仕入を行うことで、製造・流通の効率化をはかり、生産者へ価格メリットを還元する取り組みです。第３弾として、主要３機種（トラクター、コンバイン、田植機）の中で１haあたりの利用経費が最も高いコンバインについて、全国７千件以上の生産者アンケートおよび稲作生産者との意見交換をもとに必要な機能を厳選し、メーカーへ開発要求しました。現在、全国の生産者の需要結集にむけて共同購入事前申込書をとりまとめる取り組みを実施しております。事前申込書の積上げが、低価格実現の大きな力になりますので、上記QRコードより事前申し込みをお願いいたします。

㈱JAふくしま未来サービス　中古農業機械紹介

新品の農業機械はもちろん、
中古の農業機械も多数取り扱っています！　pick up

【中古農業機械紹介】

①管理機	クボタ	TMA-4	８万円（税込）
②田植え機	イセキ	PQZ45	77万円（税込）
③トラクター	ヤンマー	RS270	99万円（税込）

※中古農業機械につき売り切れの場合はご了承ください

販売店（①～③の詳しい内容は下記までお問合せください）
霊山農機センター　TEL：024-586-1045
お探しの農業機械がありましたら、お近くの農機センターまでお問い合せください。
また、JAふくしま未来サービスでは中古農業機械の買取・販売をしています。使わなくなった農業機械がありましたら、お気軽にお問い合せください。

JAふくしま未来

J-FAP ふくしま魅力発見

ふくしまのおいしい楽しい届けます

vol.24

小関さん、いつもおいしいネギを生産していただきありがとうございます。

小関さんは会社を退職してから約15年ネギ栽培をしており、現在の作付面積は50ａです。ネギの他にも米３haやカブ30ａなど様々な野菜を手掛け、機械を取り入れて省力化を図りながら奥様と二人三脚で農業をしています。

Q1 今年のネギの生育状況はどうですか。

A1 今年は天候に恵まれ、病気にもかからなかったのでとても良いネギができました。

Q2 ネギ栽培に対するこだわりを教えてください。

A2 ほ場の選び方や肥培管理、消毒に努めています。

Q3 おいしいネギの見分け方を教えてください。

A3 ネギの白い部分がみずみずしいもの、葉に病気が見られないもの、のびのびしているものが美味しいです。

Q4 消費者の皆さんに一言お願いします。

A4 おいしい相馬のネギをぜひ皆さん食べてみてください。

YouTube「みらいろチャンネル」
★農家におじゃまします！
★J-FAPクッキング
動画公開中！ご覧ください。

J-FAP とは？

ＪＡふくしま未来の職員で構成されたＰＲチーム。
「ＪＡふくしま未来農産物ＰＲ」という意味の英語
「**J**A **F**ukushima Mirai **A**gricultural**P**roducts **P**ublic**R**elations」が由来です。

管内の農産物の魅力をお届けする中で、生産者や消費者と良好な関係づくりを目指していきます！

相馬市在住で相馬中村ネギ部会の小関敬義部会長に今が旬のネギの魅力を聞いてきました。

J-FAP 美空（みく）

J-FAP クッキング

ネギたっぷり！あんかけチャーハン

材料

●チャーハン
ネギ …… 0.5本
ご飯 …… ２合
卵 …… ２個
サラダ油 …… 大さじ４
ごま油 …… 小さじ１
塩 …… 少々
コショウ …… 少々
醤油 …… 小さじ３

●あん
ネギ …… 1.5本
豚ひき肉 …… 200ｇ
すりおろし生姜 …… 10ｇ
鶏がらスープの素 小さじ１
醤油 …… 小さじ４
酒 …… 大さじ２
オイスターソース 大さじ２
水 …… 300cc
片栗粉 …… 小さじ４

J-FAPポイント★
ネギにはビタミンCが豊富に含まれているので、美容や免疫力強化にとても効果的です。

作り方

❶ご飯２合を炊きます。
❷卵２個を溶きます。
❸鶏がらスープの素小さじ１、醤油小さじ４、酒大さじ２、オイスターソース大さじ２、水300cc、片栗粉小さじ４を混ぜてあんかけの素を作ります。
❹ネギ1.5本を８mmの厚さの斜め薄切りにします。
❺ネギ0.5本をみじん切りにします。
❻フライパンにサラダ油大さじ４を入れて強火で熱し、湯気が上がってきたら❷を流し入れます。
❼さっと混ぜたらすぐに❶を加えてほぐしながら炒めます。
❽❺を加えてさっと炒め、塩、コショウ、醤油小さじ３を加えます。
❾出来上がったチャーハンを盛り付けます。
❿フライパンにごま油を熱し、豚ひき肉200ｇ、すりおろし生姜10ｇを炒めます。
⓫ひき肉がパラパラになったら❸を加え、とろみがつくまで火を通します。
⓬とろみがついたら❹を加えてさらに煮ます。

1月13日
13日はあんぽ柿の日
「伊達のあんぽ柿」記念日登録

9 産業と技術革新の基盤をつくろう　11 住み続けられるまちづくりを

当ＪＡが日本記念日協会に申請していた「伊達のあんぽ柿の日」が登録認定を受け、12月13日、1月13日、2月13日が記念日に制定されました。

北信支店で「伊達のあんぽ柿の日」記念日登録証授与式を行い、同協会加瀬清志代表理事が数又清市組合長に登録証を手渡しました。

13日とした由来は、伊達のあんぽ柿独自の硫黄燻蒸製法の確立、普及に携わった人が13人だったことや、発祥の地伊達市梁川町五十沢（いさざわ）にちなんで最盛期3カ月の13日としました。

▲加瀬代表理事㊨から登録証を受け取る数又組合長

登録証授与式には家久来克之福島県県北農林事務所長、太田豊ＪＡ全農福島県副本部長、当ＪＡ役職員など16人が出席。数又組合長は「このような日を迎えられたことに対して先人たちに敬意を表したい。今後も関係者一丸となってあんぽ柿産地が継続できるよう取り組んでいく」と意気込みました。

またこの日、当ＪＡがあんぽ柿を幅広い世代に親しんでもらおうと制作したオリジナルマスコットキャラクター「あんぽちゃん」のお披露目も行いました。

▲「伊達のあんぽ柿の日」制定

1月10日・11日
良質な肉の生産を目指して
令和5年和牛初せり

2 飢餓をゼロに　9 産業と技術革新の基盤をつくろう

令和5年和牛の新年初せりが本宮市の福島県家畜市場で行われました。2日間で６９６頭が上場され、当ＪＡからは１８１頭がせりにかけられました。

当ＪＡの最高落札価格は去勢の９９３，０００円、去勢と雌を合わせた1頭平均価格は６６４，２１７円となりました。

10日の開会式には福島県の内堀雅夫知事が出席し、「福島牛はとても絶品。安定的で良質な肉の生産をしていきましょう」とあいさつし初せりがスタートしました。

飼料価格の高騰により、購買者である肥育農家が、生産コストの増加を懸念して取引価格を抑える傾向にある一方で、新型コロナウイルス感染症の水際対策が緩和されつつあり、飲食店などとの取引価格は上昇していることから、需要回復の兆しが見られています。

▲福島県家畜市場で始まった和牛の初せり

▲初せりで賑わう家畜市場

12月16日
全国各地に「伊達のあんぽ柿」発送
ふるさと小包第1便出発式

9 産業と技術革新の基盤をつくろう　17 パートナーシップで目標を達成しよう

日本郵便の「ふるさと小包」で取り扱っている「伊達のあんぽ柿」の第1便が全国の消費者に向けて発送されました。ふるさと小包では、郵便局のネットワークを活用して全国各地に届けます。同日には50ケース（1ケース12粒８００ｇ）が発送されました。

ふるさと小包での取り扱いは２０１５年度から始まっており、12月15日時点で今年度の注文数は２０８４ケースです。

出発式には関係者8人が出席しました。数又清市組合長は「近日の寒さによって品質の良いあんぽ柿が出荷できている。次期の１００年を目指して日本郵便と連携をさらに強くしていきたい」とあいさつしました。その後、出席者がテープカットを行い郵便局員によるあんぽ柿の積み込み作業後にふるさと小包の第1便を見送りました。

▲テープカットを行う出席者

▲笑顔で第１便を見送り

1月13日
着物で華やかに交流会
伊達地区新春パーティー

3 すべての人に健康と福祉を　11 住み続けられるまちづくりを

伊達地区と同女性部は、クーラクーリアンテサンパレスで「令和5年新春パーティー」を開きました。女性部員やＪＡ役職員など90人が着物やフォーマルドレスで集い、華やかな交流会となりました。

蓬田由美子同女性部長は「『楽しい』そして『生活のためになる』女性部ならではの魅力ある活動をさらに進めたい」とあいさつ。鈴木惠子理事の乾杯の発声でパーティーが始まりました。

アトラクションではムジカ・ブーケがコンサート。リクエストに応え11曲を演奏し会に彩りを添えました。

▲鈴木理事の発声で祝宴がスタート

1月17日
販売金額37億９９１２万円突破
キュウリ販売反省検討会

17 パートナーシップで目標を達成しよう

きゅうり部会連絡協議会は２０２２年度販売反省検討会を開きました。今年度の実績は22年12月末時点で販売数量が前年対比１０３％の１２，３１８ﾄﾝ、販売金額37億９９１２万円となりました。

検討会には関係者29人が出席し、数又清市組合長が「昨今の肥料や農業資材の高騰による生産者の負担を少しでも軽減できるよう、販売単価を上げる努力をしていきたい」とあいさつ。次年度の取り組みでは、機械共選利用を基軸とし、生産基盤拡大と出荷量の増加、施設栽培の普及拡大、新規栽培者確保への取り組みの継続を目指します。

▲あいさつする数又組合長

1月13日

旬のスイーツいかがですか？
いちごフェア開催

8 働きがいも経済成長も

農産物直売所ここら矢野目店に併設するそば蔵旬楽里で、いちごフェアが始まりました。旬のイチゴを使った、見て楽しい食べておいしいスイーツ。イチゴが旬の4月いっぱいまで販売予定です。

◆いちごのタルト　650円（税込）
国産バター香る生地に、2種類のクリームとジューシーなイチゴがベストマッチなタルトです。

◆いちごのロールケーキ　500円（税込）
ふわふわの生地に、イチゴのペーストを混ぜ込んだクリームたっぷりのロールケーキです。

◆いちごのシュークリーム　400円（税込）
自家製シュー生地に、コクのある生クリームと大粒のイチゴを組み合わせました。

◆いちごのパンナコッタ　330円（税込）
バニラ香るパンナコッタに、イチゴソースとフレッシュなイチゴを組み合わせました。

いちごのパンナコッタ

いちごのシュークリーム

いちごのロールケーキ

いちごのタルト

1月7日

五穀豊穣・健康を祈願
稲穂付け

2 飢餓をゼロに　15 陸の豊かさも守ろう

女性部そうま地区相馬中村総合支部は毎年恒例の稲穂付けを行いました。稲穂付けは、今年の豊作を願い紅白餅や恵比寿様、大黒様など縁起の良い煎餅などを木の枝に飾り付ける相馬地方に古くから伝わる伝統文化です。

同支部では1980年の大冷害をきっかけに五穀豊穣と組合員の健康を願う行事して定着し、今年は新型コロナウイルス感染症の終息も願い行いました。

部員69人が参加し、部員手作りの紅白餅を使用して木の枝に飾り付けました。制作した稲穂付けは、後日に地域の福祉施設や同地区の各事務所に贈呈しました。

▲稲穂付けを楽しむ部員ら

1月16日

低コスト　高品質
リンゴHTS型剪定講習会

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

福島地区は、リンゴのHTS型剪定講習会を開きました。JAではHTS型栽培の普及に力入れていて、同講習会を毎年開いています。

HTSとは「ハイブリッド・テクニカル・システム」。根元に丸葉台、中間にわい性台を使用して品種を接ぎ木する苗木です。凍害や湿害に強く、省力化・収益性向上を図ることができます。低コストで高品質のりんご栽培のためJAでは栽培者らに推進しています。

講習会には栽培者ら約100人が参加。営農指導員トレーナーの佐藤宏一さんが講師を務めました。佐藤さんはりんごの若木から成木まで、木の年代ごとに生育を確認しながら剪定を実演しました。

▲剪定を指導する佐藤さん

12月16日・20日

学校教育支援事業食体験コース
リンゴジャム作り体験

4 質の高い教育をみんなに　17 パートナーシップで目標を達成しよう

福島地区は、16日に福島市立大笹生小学校で、20日に福島市立御山小学校でリンゴジャム作り体験教室を開きました。学校教育支援事業食体験コースの一環で、女性部やJA職員が小学校を訪れ、食と農業の大切さを教えました。

大笹生小学校では3年生12人、御山小学校では4年生72人が参加し、それぞれ女性部の指導のもと、リンゴの皮むきや煮方などジャム作りについて学びました。

▲熱心にリンゴの皮むきをする児童たち

参加した児童は「灰汁取りが楽しかった」「明日の朝はパンにつけて家族と食べたい」など感想を話しました。

12月19日

特産「あさつき」最盛期
目ぞろえ会開催

9 産業と技術革新の基盤をつくろう　15 陸の豊かさも守ろう

管内の特産「あさつき」が出荷の最盛期を迎えており、今年度17㌧の出荷を計画しています。あさつきは「スタミナ野菜」とも呼ばれ、滋養強壮作用が良く、特にビタミンB1を吸収させる働きがある健康野菜です。

安達地区やさい部あさつき専門部会の部会員10人が参加し、あさつきの目ぞろえ会を行いました。目ぞろえ会では、高品質なあさつきの出荷に向けてサンプル品の確認や出荷規格を確認しました。同部会の佐藤喜平部会長は「今後さらに消費者の需要が高まるので、寒さに負けず出荷作業を頑張ろう」とあいさつしました。

▲出荷規格を確認する部会員

1月16日

知って備える人生設計
ライフプランセミナー

17 パートナーシップで目標を達成しよう

摺上亭大鳥で初めての女性のためのライフプランセミナーを開催しました。（一社）家の光協会とJA共済連協力のもと、ライフイベントや暮らしにかかる費用を予測して自身に合ったライフプランを考えることで、将来に備えて悩みや不安を取り除くことが目的です。

今回のセミナーには20代から40代のフレッシュミズ世代9人が参加しました。家の光協会の平岡祐輔さんは「計画を立てることは大事。ライフプランは家族で話し合って不安なことがあれば地域のライフアドバイザーさんに相談してほしい」と呼びかけました。

▲意見交換をする参加者

12月20日

初のフードドライブ活動
社会福祉協議会に食料品寄贈

1 貧困をなくそう　2 飢餓をゼロに

女性部そうま地区本部は、相馬市と南相馬市の社会福祉協議会に食料品を贈呈しました。

贈呈した食料品は同地区本部で初めて取り組んだ「フードドライブ活動」で部員から提供があった品々。米やAコープ商品、JA6次化商品、レトルト食品など約300点が集まりました。生活困窮者は手持ちがない方が多いことから、手軽に食べることができて日持ちする食料品はとても重宝されています。

両協議会に女性部役員が訪問し、集まった食料品を贈呈しました。同地区では今後も双方の情報交換を通してフードドライブ活動などの地域貢献活動を続けていきます。

▲相馬市社会福祉協議会にて食料品を贈呈

輝け！女性部 Shine! Women's Club

JA福島女性部協議会は創立70周年を迎えました。これを記念し、JAふくしま未来の各地区で活躍する、女性部の皆さんと、活動内容をご紹介します！

Vol.12

東部エリア

（霊山掛田総合支部）

霊山掛田総合支部は掛田・霊山・石戸・小国支部の４支部168人で活動しています。美味しいコーヒーの入れ方講座や家の光記事掲載の手芸教室、飾り巻きずし教室、ガーデニング教室、フラワーアレンジメント教室などみんなで楽しく交流できる活動をしています。日帰り研修旅行では二本松市の岳温泉に行き、温泉と美味しい料理で楽しい時間を過ごしました。来年もできる範囲で活動を行い、部員同士の交流を深めて楽しく活動していきます。

（月舘総合支部）

月舘総合支部は部員156人で活動しています。今年は、おはぎ作りなど料理、手芸、フラワーアレンジメント教室を行いました。また、グループ活動も活発でフラダンス教室、着物着付け教室、大正琴、レクダンスなど月１～２回活動しています。今年初めて伊達地区のスポーツ大会「パークゴルフ大会」が開催され、新たにパークゴルフのグループを作り大会に参加しました。来年も様々な活動を行い、部員同士の交流を深めて楽しく活動していきます。

北部エリア

（梁川総合支部）

梁川総合支部は８支部463人で活動しています。毎年、農の達人を講師に招き、家庭菜園の基本を学ぶ教室やエーコープ商品勉強会を支部ごとに開催しています。５月には「昔懐かしいフキ菓子」と白根地区特産のもろこし粉を使った「みたらし団子」を作る教室を開きました。10月には、３年ぶりに部員研修を開催し、長床や只見線の第一橋梁を見物しました。12月には、初めて「水中ウォーキング教室」を開催しました。支部やグループでも皆さん楽しく和気あいあいと活動しています。来年度も楽しく活動できるよう計画中です。

女性部に関するお問い合わせは下記へお願いします。
総務部地域支援課　TEL 024-573-1004　　伊達地区地域支援課　TEL 024-575-0102

特産「相馬せり」をラジオでPR
ラジオ生出演

12月15日

女性部そうま地区本部は、NHKラジオ福島「こでらんに５ｎｅｘｔ」に生出演しました。番組内では年４回ＪＡ女性部との企画を実施しており、福島県の農畜産物の魅力発信としてオススメレシピを交えながら紹介しています。

今回は同地区の千枝浩美部長が色鮮やかでやわらかいことが特長の特産「相馬せり」をＰＲ。相馬せり組合の加藤恵久子組合長の生産したせりを使い千枝部長が考案したせり料理３品を出演者に振る舞いました。

千枝部長は「せりを食べたら冬が来たなと感じる。簡単に作れるので是非相馬せりを買って作ってみてほしい」と呼びかけました。

▲相馬せりをＰＲする千枝部長

地球の資源を守ろう！
女性部新聞紙エコバック Aコープへ寄贈

12月21日

女性部松川総合支部はＳＤＧｓに貢献する活動に力を入れています。新聞紙エコバック５８５枚を、ＪＡ関連会社ファミリーマートＡコープ松川店に寄贈しました。

エコバックは、家にある新聞紙を再利用。マチ付きで、買い物や野菜の保存にも活用できます。あえて持ち手をつけず底から抱えることで強度を増し、さらに生産性の向上も図りました。

同支部茂木生子支部長ら役員３人が同店を訪れ、伊東敏弘店長にエコバックを贈呈しました。

▲伊東店長㊧にエコバックを贈る茂木支部長ら

地域の元気をサポート
女性部「健康増進活動」

1月10日

女性部梁川総合支部は、伊達市のみらいホールやながわで健康増進活動を開きました。活動は、「ＪＡ健康寿命１００歳プロジェクト」の一環。共催するＪＡ福島共済福祉事業団による健康増進日帰り検診を行い、組合員や地域住民の健康寿命づくりをし、地域の元気をサポートします。

検診では、身長、体重、尿検査、血圧など一般的な健康診断に加え、胸部・胃部Ｘ線検査、心電図、骨密度などを測定。加えて希望者は、オプションで大腸がん検査や肝炎検査、ピロリ菌検査などを行いました。

参加者は「受診する機会が少ないからありがたい」と話しました。

▲血圧を測定する参加者ら

食農教育の一環
地元産もち米で大福作り

1月16日

そうま地区本部は相馬市立日立木幼稚園の園児を対象に食農教育の一環として大福作りを行いました。同地区本部では、毎年年明けに地元産のもち米「こがねもち」を使用した大福作りを行っており、今年度は幼稚園４園が参加しています。

同日には園児９人が参加し、ついた餅にあんこを入れて大福作りを楽しみました。参加した園児は「お餅大好き。とても柔らかい」と話しながら餅の食感を楽しみました。

昼食時には醤油ベースの雑煮も食べてつきたての餅を堪能しました。

▲大福作りを楽しむ園児

営農集団紹介

原瀬みらい営農組合

日々前進し、農業を通して地域活性化

原瀬みらい営農組合の皆さん

二本松市原セ地区は、２０２１年度にキュウリを選果する「ＪＡ安達広域共選場」が設立。キュウリ栽培が盛んな地域です。今回は「ほんとうの空」のもと二本松市原セ地区で活動している「原瀬みらい営農組合」を紹介いたします。

◆設立経過

原瀬みらい営農組合は２００７年に、農業の受託及び共同化を通して、地域農業の安定継続を目的に設立されました。

遊佐義広営農組合長を代表に、原セ３区（川原・堰下・天ケ作）の水稲作付農家25戸が構成員となっています。場所は安達太良山を水源とする二本松市岳地区を下った原瀬川上流域で、近くに市立原瀬小学校があります。

◆運営状況

二本松市原セ地区では豊かな水資源による水稲栽培を中心に、キュウリ・ナス・チェリートマト・インゲンなど多くの野菜が栽培されています。当原セ３区でも水稲とキュウリ栽培が盛んで、営農組合では国の水田施策に沿った営農活動をしています。

特に牛の発酵飼料作物ＷＣＳ（ホールクロップサイレージ）作付けが広まり、11年度は水稲作付23・9haのうち7・2haがＷＣＳ作付けでしたが、22年度には水稲作付28・4haでＷＣＳ12・4haと増加しています。畜産農家（岳地区）が近いことや、収穫作業を委託できることによる労力軽減・設備投資抑制が安定継続活動に繋がっています。

◆将来展望

集落営農組織の設立から15年以上が経過し、高齢化と次世代の担い手不足など構造的な課題に直面しています。また、主食用米の消費減少・世界気候変動・食料安全保障などへの不安や危機感が高まるばかりです。

今後は安定した収益を確保し、地域農業を守る最後の砦として、営農組合を継続前進させ、来る環境変化に柔軟に対応できるように役割を果たしていきます。

ホールクロップサイレージ作りの様子

JAの農業振興支援事業を活用

JAでは、2億円の予算を確保し、農業振興支援に取り組んでいます。
事業を活用し農業所得が上がった事例を紹介します。

農業所得アップ↑優良事例

優良事例

福島地区　キュウリ生産者

栽培品目・面積　キュウリ・30ａ

取り組み前年対比(%) 販売数量:147%、販売額(合計):136%

項目	内容
活用した支援事業	農業振興助成（施設導入助成・振興作物拡大支援）
事業活用前の課題	栽培技術の新たな取り組みとその技術の確立を図りたい。その取り組みを基に、ハウス内の環境を制御して収量を増やしたい。
取り組んだ方策	大型ハウスの設置、環境制御に必要なLSスクリーンと環境制御装置の導入
令和3年実績　販売数量・販売金額（取組み前）	販売数量：　82,789kg　販売金額：28,746,070円　単収：33,116kg
令和4年実績　販売数量・販売金額（取組み後）	販売数量：122,432kg　販売金額：39,173,263円　単収：40,811kg
費用	施設・付帯設備16,082,000円のところ、JA助成により14,982,000円で導入。
取り組み後の成果	注目すべきところは単収で、LSスクリーンの導入により病気になりにくい環境を作り、発生を抑え農薬散布も軽減しました。環境制御装置の導入できゅうり栽培によりよい環境を作ることにより、収量をアップすることができました。
農家コメント	今後も施設栽培においてLSスクリーン・環境制御装置の導入と設置は必要なものになってくると思うので、これからも収量アップに向けた施設や機器の導入については色々と支援して欲しいです。
担当営農指導員コメント	これからも栽培技術の指導や情報提供を行い、施設の設置・機器導入の支援を提案して、少しでも収量・販売金額のアップに繋げられるようにしていきたいです。

販売情報

せり情報

■ＪＡふくしま未来実績（開催日　１月10日・11日）　単位：円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	81	81	592,771	953,333	322,222	294	2,016	291	633,772	-41,001
去	91	91	738,022	1,103,333	132,222	318	2,321	284	719,539	18,483
計	172	172	669,619	1,103,333	132,222	307	2,181	287	685,484	-15,865

■福島県家畜市場（開催日　１月10日・11日）　単位：円（税込）

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	310	304	584,567	1,051,600	72,600	294	1,989	291	629,879	-45,312
去	364	362	731,105	1,120,900	63,800	320	2,287	284	710,538	20,567
計	674	666	664,217	1,120,900	63,800	308	2,157	287	675,361	-11,144

■乳牛せり市場（開催日　1月18日）　単位：円（税込）

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
登録牛	－	－	－	－	－	－	160,600	-160,600
妊娠牛	－	－	－	－	－	－	451,000	-451,000
ＥＴ和雌	5	335,500	385,000	226,600	92	3,663	358,234	-22,734
ＥＴ和雄	4	355,575	434,500	264,000	82	4,323	467,500	-111,925
乳雌牛	1	1,100	1,100	1,100	60	19	－	1,100
乳雄牛	16	17,600	42,900	1,100	75	237	15,194	2,406
Ｆ１雌（スモール）	43	78,561	159,500	1,100	72	1,088	72,365	6,196
Ｆ１雄（スモール）	56	98,391	203,500	1,100	76	1,239	102,538	-4,147

和牛せり市場
乳牛せり市場

Check!

ワンポイントアドバイス

去勢の実施は、５カ月齢から

和牛子牛の去勢は、５カ月齢に行いましょう。
発育が良好な子牛であれば、４カ月齢実施でもかまいませんが、去勢が遅れると竿を出したり、去勢が遅れたことによって肥育時に影響が出てしまう可能性があるので早めに行うようにしましょう。去勢後、牛舎をきれいにし、いつ去勢したか分かるように獣医師に去勢実施証明書を発行してもらうようお願いします。

はじめよう！ 青色申告 農業経営者にメリット多彩！

青色申告は節税効果が期待できる！

メリット1 **青色申告特別控除**

所得の特別控除が受けられる！

青色申告を行えば、所得から一定金額の控除が受けられます。その金額は「正規の簿記」の場合最大65万円となり、「簡易な方式」の場合でも10万円となります。

メリット2 **青色事業専従者給与**

事業専従者の給与が必要経費に！

家族従業者などに支払う給料を必要経費として計算できます。申告者の事業に専従する方のうち、申告者と生計を同じくする配偶者や15歳以上の親族などが対象です。

メリット3 **純損失の繰り越しと繰り戻し**

赤字を別な年の所得から控除！

赤字を翌年以降３年間にわたって繰り越し、各年分の所得から控除を受けることができます。
赤字を前年に繰り戻し、前年分の所得税還付を受けることもできます。

青色申告と白色申告の比較

節税効果 大 ⇔ 小

比較項目	青色申告		白色申告
届け出の義務	あり		なし
帳簿	複式帳簿	単式帳簿	単式帳簿
決算書類	「貸借対照表」・「損益計算書」		「収支内訳書」
	全て記入	貸借対照表の記入が不要	
受けられる控除	青色申告特別控除		事業専従者控除（配偶者は 86 万円、それ以外は 50 万円まで）
	最大 65 万円	10 万円	
専従者の給与に関する特例	青色申告専従者給与控除（家族の給与を必要経費にすることができる）		
純損失の繰り越し	３年間繰り越しができる		繰り越しできない

例えば！
事業利益 600 万円で事業専従者がいる場合
○白色申告の納税額・・・・・・・約 94 万円
●青色申告（簡易）の納税額・・・約 82 万円

約12万円の節税！

青色申告って何だ？

NOSAI のホームページにも詳しく記載しています。

NOSAI福島 青色申告 検索

メリット4

「簡易な方式」なら・・・ 白色申告から簡単に移行できる！

白色申告

○申告書
○収支内訳書の提出
○法定帳簿の保管

収支内訳書と同様な決算書を提出

法定帳簿を分けて整理

青色申告「簡易な方式」

●申告書
●決算書（損益計算書）の提出
●現金出納帳
現金の出し入れを取引順に記帳
●売掛金
未収代金の入金などを記帳
●買掛金
未払代金の出金などを記帳
●経費帳
農業上の費用を記帳
●固定資産台帳
減価償却資産の取得や処分を記帳
●農産物受払帳
作物の収穫量や取引額を記帳

移行手続きは
税務署への書類提出のみ！
「青色申告承認申請書」を
提出または郵送すれば OK ！

JA 情報マネージメントや税理士の活用により、負担を軽減できます。

メリット5

青色申告すれば 収入保険に加入できる！

農業者の収入減少を補償する収入保険は、青色申告の実績が１年分あれば加入できます。
ほぼすべての農作物が対象で、保険料は収入の約１％程度で加入でき、自然災害や価格下落、コロナ禍での需要減少など、さまざまなリスクから農業経営を守ります。

メリットはほかにもいろいろ！

メリット6 **事業の経営状況を把握しやすくなる！**

メリット7 **金融機関からの信用が得やすくなる！**

メリット8 **農業者年金の保険料補助が受けられる！**

メリット9 **農業経営基盤強化準備金制度が使える！**

持続可能な農業経営の実現に向けた
連携支援の覚書を締結した６団体で、農業経営をサポートします！

福島県　福島県農業協同組合中央会　福島県農業共済組合
福島県農業会議　日本政策金融公庫福島支店　福島県中小企業診断協会

資料の内容についてお気軽にお問い合わせください。

安心のネットワーク NOSAI
福島県農業共済組合
☎本所 024-521-2730

NOSAI 福島のホームページはこちらのQRコードからアクセスできます。

当 JA では、農業経営支援のため、JA情報マネージメント・記帳代行事業を実施しております。
料金等詳しい内容につきましては、各地区農業振興課までお問い合わせください。

農業で活躍する女性を紹介

農業女子 vol.24

「エンジョイ農業!!」をモットーに

プロフィール

安達郡大玉村

斎藤（さいとう） 恵美（えみ）さん（40歳）

「あだたらドリームアグリ（株）」では、主に水稲を40ha栽培しています。コシヒカリ、天のつぶ、こがね餅などを始めとする様々な品種を育てています。その他、様々な野菜を育てており、今の時期はネギの収穫をしています。主にJAやスーパーマーケットなどに出荷していますが、会社でも直売をしています。消費者と触れ合う機会は限られていますが、「ここのお米はすごくおいしい」と感想をいただけることが何よりの励みになります。

消費者との繋がりを大切に

「あだたらドリームアグリ（株）」の設立をきっかけに農業を始めました。以前は栄養士として病院に勤めていましたが、義父がこの会社の代表となり、仕事を手伝うために入社しました。農作業は大変ですが、それ以上に楽しむことを心掛けています。目指せ!エンジョイ農業!!

▲耕うん機を使ってネギを収穫する恵美さん

どんな仕事でも楽しむ

「エンジョイ農業」をモットーにしています。農業は身体的にもきつい作業がたくさんありますが、それ以上に「農業を楽しんでやる」という心意気を大切にしています。この心意気が長く続けるために最も必要なことだと考えています。

これからも継続して農業をやることを目標にしています。おばあちゃんになってもお米作りに関わっていきたいです。また、これからの担い手農家を育てることが今後の展望です。女性ならではの目線で教えられることもたくさんあると思うので、培ってきた経験を活かして、若い農業者を見守っていくことが夢です。

農家の高齢化や担い手不足となっている現状ですが、福島の農業がもっと盛り上がり、そこに一役買うことができれば幸いです。そして、日本全国多くの人に「あだたらドリームアグリ（株）」のお米を食べていただけるように頑張ります。

▲休憩時は仲間たちと談笑

▲ネギを出荷する恵美さん

みらいろ 作品展

（順不同）

橘 美知子さん（伊達市梁川町）

加藤 洋子さん（二本松市）

山田 ひで子さん（国見町）

野田 好子さん（伊達市保原町）

曳地 美雪さん（伊達市梁川町）

桑折 ツネ子さん（南相馬市原町区）

宍戸 フミさん（桑折町）

渡部 久子さん（南相馬市小高区）

松本 勢子さん（二本松市）

今野 廣子さん（南相馬市鹿島区）

岡本 家子さん（南相馬市鹿島区）

鈴木 美江子さん（伊達市梁川町）

但野 ヨオ子さん（南相馬市鹿島区）

八巻 美奈子さん（伊達市梁川町）

作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。応募締切は2月16日（木）必着です。
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます
短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。

〒960-0185　福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係
※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます　あらかじめご了承ください

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

短歌・俳句・川柳

短歌

春一番庭の侘助焚々として
寒気に耐えて紅く蕾みぬ
宍戸 マリ子さん（福島市）

続けてる三年日記四冊目
昨年の事思い返して
高橋 己知子さん（二本松市）

妻亡き後一番の友お酒です
どんな時にも心和ます
渡辺 清幸さん（本宮市）

教養を今日用と書き変え
髪をまとめて出かけよう
阿部 京子さん（福島市）

JAの旅行に参加立ち寄りし
震災遺構に心痛める
佐久間 喜夫さん（二本松市）

寒ざらしうま味引き出す蕎麦あれば
我が身重ねしパーク励げまん
平田 一さん（南相馬市原町区）

肩書きや学歴資格金も無し
春のあったか真心はある
二瓶 久子さん（福島市）

百年の伝統守り奉る
氏神様に臼餅供える
森谷 悦子さん（福島市）

冬枯れの庭に映えたる山茶花に
ふく風やさし香りほんのり
大堀 スサ子さん（新地町）

後齢きて朝起きられづ体力が
気力で頑張り毎日楽し
佐藤 弘美さん（福島市）

繰り上げのスタートむごい箱根路の
力走なれど襷つなげず
田中 里子さん（南相馬市原町区）

惜別の涙ながしつあたらしき
年むかえおり今年こそはと
横山 菊子さん（飯舘村）

生きて来た昭和平成元気よく
出来る事なら令和の末まで
池田 トキノさん（南相馬市小高区）

被災地に解体さるる家の増して
戻れぬ人の新年祈る
大内 由美子さん（南相馬市鹿島区）

頭数の少ない農家より組合長
大きい農家つぶす夢見て
清水 義宏さん（相馬市）

俳句

寒空に輝き冴えるオリオン座
夏山 繁樹さん（福島市）

法要のとうば立てし子ら拝む
大槻 伊津子さん（二本松市）

シクラメンほのかな淡い春の色
小林 ミドリさん（福島市）

寒空に光光ひかる日夜かな
須賀 深子さん（伊達市保原町）

年頭に平穏とのみ初日記
安藤 直子さん（南相馬市鹿島区）

二キロの地折り返したり冬晴るる
菊池 恵子さん（福島市）

凍てつく夜星座のロマン孫と見ゆ
渡辺 絹子さん（福島市）

こたつ入り催眠術か眠くなり
加藤 慶子さん（伊達市霊山町）

藪のなか何にを語りか寒雀
志賀 方次さん（南相馬市原町区）

冬の日や小さく縮こまり無言
小田 慶喜さん（明石市）

暖冬を願ひ地蔵を掃き清め
小田 和子さん（明石市）

沈丁花挿し木根ついて花芽もつ
富田 タツ子さん（南相馬市小高区）

墓参り椿こぼるる山路かな
坂本 誓子さん（相馬市）

ひっそりと眉刷毛万年青花開く
阿部 勝香さん（福島市）

年の暮足早動く人流れ
深澤 隆利さん（桑折町）

初詣今年の思い願う成り
松坂 義秀さん（南相馬市原町区）

川柳

フードロス農家の懐いステナイで
佐藤 良子さん（本宮市）

ホッカイロ背にあてながら春をまつ
鈴木 記代さん（大玉村）

孫帰りサイフやせたよお年玉
丹治 久次さん（二本松市）

誕生日いつの間にやら古希となる
遠藤 ゆうこさん（二本松市）

お帰りと谷えてくれる雪椿
今野 純子さん（新地町）

親孝行どこでくるった子孝行
朽木 ミツ子さん（桑折町）

不意打ちに出くわすような雪月花
平間 勝成さん（南相馬市原町区）

父と娘で介護の知恵を絞り合い
宮川 公さん（伊達市保原町）

老いて行くコロナコロナと年忘れ
吉田 ユキさん（二本松市）

二人なら何んとかなるさこの一年
市山 カツエさん（国見町）

連れ退院時計横目に紅をひく
鴫原 美智子さん（二本松市）

世は暗きコロナコロナで行事なし
佐藤 恵良さん（二本松市）

うさぎ年物価高で追いつかず
Y・Iさん（南相馬市小高区）

大雪は農の恵みを連れて来る
菅井 昭子さん（国見町）

物価高老いのサイフがしぼんでる
梅村 チヨさん（南相馬市小高区）

偽装輸入小さなシジミ大捜査
山本 松太郎さん（本宮市）

里帰り木の実ごろごろサル移住
ごんげんさまさん（南相馬市小高区）

サルスベリ木網越えサルがすべり落ち
藤原 和江さん（南相馬市原町区）

話家に自宅で無口が多いだと
太田 三秀さん（南相馬市原町区）

冬の池氷で「カワゾ」もウロチョロだ
引地 茂さん（南相馬市原町区）

ヒュー〳〵と楽益音高し風の音
藤原 菊雄さん（南相馬市原町区）

プーチンや戦死当然とは超悪魔
三浦 良一さん（南相馬市原町区）

冬椿降雪日にも笑顔かな
太田 幸子さん（南相馬市原町区）

新年や頭上の夢は喜怒哀楽
藤原 實さん（南相馬市原町区）

毎日は二ュースと火事や火事日本
藤原 元気さん（南相馬市原町区）

戦時中雨天で靴なしハダシ登校
デクノ坊さん（南相馬市原町区）

一声で集る卓球仲間貴女一番私が二番傘寿祝う身源
佐久間 恵美子さん（二本松市）

自己改革実践中!!

vol.59

「ど真ん中に“食と農”、次代につなぐ地域づくり」　～ 不断の自己改革へさらなる挑戦 ～

伊達地区　支店統廃合について

ＪＡでは、再編計画に基づき、下記のとおり店舗統廃合を実施させていただくことになりましたのでご案内いたします。
なお、支店統廃合に併せて「月舘総合支店」から「月舘支店」に名称が変更となりますのでよろしくお願いいたします。

統廃合店舗

	廃止店舗	統合店舗
店舗名称 （店舗番号）	小手支店（063）	月舘支店（062）　※支店名称変更 〒960-0901　伊達市月舘町布川字新屋敷18-1 ［TEL］024-572-2211　［FAX］024-573-3132
廃 店 日	令和５年３月11日（土）	
詳　　細	・通帳につきましては、令和５年３月13日（月）以降に店舗窓口にて変更手続きをお願いいたします。（ATM を利用される場合は、現在使用している通帳を継続して使用できます） ※対象のお客様にはダイレクトメールを送付いたしますので、詳しくはそちらをご覧ください。 ・キャッシュカード・定期性貯金等証書につきましては、今までどおりご利用いただけます。	

○ご不明な点は、ＪＡふくしま未来月舘支店（新名称）へお問合せください。

未来への心をつなぐパートナー “農をはぐくみ 地域をつなぐ”　みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

㈱ JAふくしま未来サービスからのお知らせ

●福島農機センター　TEL.024-558-6957
●松川農機センター　TEL.024-567-3390
●飯坂農機センター　TEL.024-541-2390
●伊達保原農機センター　TEL.024-575-3839
●霊山農機センター　TEL.024-586-1045
●梁川農機センター　TEL.024-577-0536
●国見農機センター　TEL.024-585-2565
●桑折農機センター　TEL.024-582-2340
●二本松農機センター　TEL.0243-22-1045
●本宮農機センター　TEL.0243-33-3254
●原町農機センター　TEL.0244-22-3165
●そうま農機センター　TEL.0244-36-5544

元気にすくすく みらいっ子

福島地区

庭坂支店
梅津 正幸さんのお孫さん

おいしいお野菜、果物たくさん食べて大きくなってね♪

果乃（かの）ちゃん（1歳）

安達地区

二本松支店
熊田 順一さん、香寿美さんのお子さん

元気いっぱいな兄妹です!!
仲良くすくすく大きくなってね!!

妃那（ひな）ちゃん（10歳）
結心（ゆうしん）くん（12歳）
大雅（たいが）くん（1歳）
羽寿（はると）くん（8歳）

そうま地区

鹿島総合支店
永林 将宏さん、寛子さんのお子さん

みんな仲良く元気に大きくなってね!!

夏芽（なつめ）ちゃん（7歳）
美乃（よしの）ちゃん（10歳）
藍凪（あいな）ちゃん（4ヶ月）
橙弥（とうや）くん（5歳）

伊達地区

霊山掛田総合支店
菅野 瑠唯さん、愛里さんのお子さん

健やかに、人に優しい子に育ってね。
毎日ニコニコ笑顔に癒されています。

理苑（りおん）くん（7ヶ月）

vol. 12
食農学類
研究室探訪!

つながる「みらいろ」と食農学類

2019年4月にスタートした食農学類ですが、この3月には最初の卒業生を送り出すことになりました。あっという間の4年だったというのが、偽らざる気持ちです。県内の多くの皆さんから実に多彩な支援をいただいたおかげで、元気な若者たちが育ってくれました。改めてお礼を申し上げる次第です。この「みらいろ」にも食農学類の取り組みをお伝えするコラムが設けられました。ありがたいことです。教員や学生からのメッセージを掲載していただくとともに、この1年ほどは「食農学類研究室探訪」のタイトルのもとで研究室の活動を紹介してまいりました。

食農学類の学生は2年の後期から4つの専門コースに配属され、3年後期にはさらに分かれて研究室に所属することになります。いよいよ専門的な学習が深まり、卒業論文に向けた研究にも着手するわけです。見方を変えるならば、2019年入学の1期生が研究室に所属したことで、それぞれの研究室の活動が本格化することになったのです。これが1年ほど前から「研究室探訪」を寄稿させていただくことに結びつきました。「専門的な学習が深まり」と申しましたが、次の点を忘れてはならないと強調するところに、食農学類の農学教育の特徴があります。

それは農業・林業あるいは食品産業の現場の課題を常に意識することです。この観点から食農学類では、入学直後から農場や森林や食品製造にじかに接する実習が配置されています。専門的な勉強に没頭することで、もともとの課題意識が薄れてしまうこともあるのですが、ここは実践性を重んじる本来の農学の姿勢を伝えようというわけです。さらに食農学類では2年の後期から3年にかけて、県内の市町村を訪問して課題に取り組む授業も行われています。このカリキュラムにも具体的な問題に向き合う姿勢を身に付けてほしいとの願いを込めたつもりです。JAふくしま未来の地域からは、福島市・伊達市・南相馬市・飯舘村に現地のフィールドとしてご参加いただいております。

「みらいろ」では食農学類から多少のメッセージをお伝えしてきたわけですが、「みらいろ」から私たちが貴重な刺激をいただいていることも間違いありません。もちろん中心的な読者は組合員の皆さんでしょうが、食農学類の教職員や学生が目を通す機会もあります。学類長の特権かもしれませんが、毎号が学類長室に回覧されてきます。まずは表紙の明るい写真と最初のページの「次世代の担い手」に引き寄せられます。さらに「営農集団紹介」を読みながら頑張っているなと感心し、「農業女子」の魅力的な記事もスキップすることはできません。女性の活動に関する連載という点では、「輝け！女性部」からはエリアごとの個性的で活発な取り組みが伝わってきました。

いただいた字数をオーバーしそうなので、このあたりで印象に残ったページについての記述は控えることにしますが、全体として人と人のつながりを大切にする気持ちが満ちていると感じている次第です。そんな「みらいろ」と食農学類のつながりがさらに広がり、一段と深まっていくことを心から祈念しております。今後とも食農学類をよろしくお願い申し上げます。

食農学類長　生源寺　眞一

食農学類教員ら

直売所ナビ Navi

ここら黒岩店

福島県福島市黒岩字北井14-1
TEL 024-544-0860
営業時間／9:00～17:00
（季節により営業時間が異なります）

ここら黒岩店は地域密着型の人気店です。開店と同時に野菜がなくなることも多く、午前中のご来店をおすすめしています。

旬の野菜の美味しい食べ方などを生産者に聞いて、お客様にアドバイスしています。

チーフ 梅津 祥子

おせち料理で余った黒豆は、水で戻して米と塩を入れて一緒に炊いて「黒豆ごはん」に、甘く煮た黒豆は「蒸しパン」や「ホットケーキ」に混ぜて焼いておやつで楽しむことができます。また、郷土料理「いか人参」は、かき揚げなどに混ぜるといかの味が染みてとてもおいしいです。

凍み豆腐は凍らせた豆腐を自然乾燥して作ります。低カロリーの凍み豆腐はダイエット中の方にも嬉しい食材です。若返りの効果もあるといわれています。卵とじにすることで、ごはんのおともやおつまみとしてもおいしくいただけます。

そしてこれからのくだものといったらイチゴです。12月から3月に旬を迎えます。管内ではとちおとめが主流です。甘酸っぱくておいしいイチゴはビタミンCが豊富で風邪予防や美肌効果も期待できます。水洗いすると栄養分が流れ出てしまうので食べる直前にさっと洗う程度で良いです。

YouTube にて 動画配信中!!
「みらいろチャンネル」
チャンネル登録お願いします♪

2023 2月

全店統一企画　いちごまつり　2月23日(木)～2月26日(日)

ここら

あんぽ柿の日
2月13日(月)

いちごの日
2月15日(水)

いちご祭り
2月18日(土)・19日(日)

決算セール
2月20日(月)～27日(月)

毎週土日祝日　米特売
毎週水曜　牛乳の日
7日・17日・27日　納豆の日

旬のひろば　**週末セール**　毎週金・土・日

みらい百彩館 んめ～べ

いちごまつり
2月11日(土)・12日(日)

バレンタイン企画
2月14日(火)

干し芋&焼き芋まつり
2月18日(土)・19日(日)

お客様感謝日
2月25日(土)・26日(日)

こらんしょ市

焼き芋まつり
2月11日(土)・12日(日)

こらんしょ市の日
2月15日(水)・16日(木)

いちごまつり
2月18日(土)・19日(日)

柑橘まつり
2月25日(土)・26日(日)

月末の市（決算セール）
2月26日(日)～28日(火)

ドローンで見る ふくしま未来

そうま地区（南相馬市原町区）

南相馬市博物館

南相馬市博物館は広大な東ヶ丘公園の中にあり、相馬野馬追祭場地の東側に位置しています。展示は相馬地方の伝統である、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」をはじめ、南相馬を中心に周辺地域の自然・歴史・民俗をテーマとした展示を行っています。

ホームページで動画もご覧いただけます。

https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone

JAふくしま未来 ドローン動画集　検索

お知らせ

営農経済系店舗再編のお知らせ

営農環境を踏まえつつ、営農指導の専門性を高めながら地区管内の営農拠点としての最適化を図るため、拠点再編計画に基づき４営農センターを資材店として再編させていただきます。
ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和４年度	令和５年度
岩代営農センター	岩代営農センター
東和営農センター	東和資材店
本宮営農センター	本宮営農センター
白沢営農センター	本宮資材店
大玉営農センター	白沢資材店
	大玉資材店

資材店においてもこれまでどおり営農に関するご相談をお受けいたします。

PET-CTがん検診

SHIRAKAWA KOSEI G.H

早期発見こそ、がん治療最大の近道です

令和5年度 JA福島コース

第2期の募集を開始致します!!
1,000名様限定

ピロリ菌検査（便検査）、脳ドックのオプション検査もご準備しておりますので、この機会に受診されてはいかがでしょうか。

※リピーター割引：過去に「JA復興コース、JA福島コース」を受診された方は5%割引き（42,750円税込）

※最新型デジタルPET-CT装置による検診が受けられます（画質の向上で、より小さいがんの発見が期待されます。）

◆検査内容
・PET-CT検査のみ
45,000円（税込）/リピーターの方は42,750円（税込）
・PET-CT検査+ピロリ菌検査（便検査）
49,000円（税込）/リピーターの方は46,750円（税込）
・脳ドック（オプション）13,200円（税込）

◆対象者
福島県内JAの正・准組合員とそのご家族

◆検診実施期間
令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

お申し込み・お問い合わせ
☎0248-22-2282（月～金 8:30～17:00）
JA福島厚生連　白河厚生総合病院　PET画像診断センター

あなたもチャレンジ

家庭菜園

kitchen garden

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい！」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪

第12回は、「シソ～さまざまな用途を楽しむ～」です。

青ジソの若葉は大葉と呼ばれ薬味や精進揚げに、赤ジソの葉は梅漬けに利用されます。シソの発芽適温は 20 ～ 25 度、生育適温は 20 ～ 23 度で、低温には弱いが高温には強い野菜です。また、シソは短日期（昼の時間が夜の時間より短い季節）に花を付ける性質があり、9 月ごろから穂が出てきます。シソは生育に応じて収穫方法が変わり、子葉、若葉、花穂、未熟果はそれぞれ芽ジソ、大葉、穂ジソ、実ジソと呼んでいます。これを、シソの七変化といいます。

step 01 栽培時期

中間地では 4、5 月が種まきの適期で、収穫期は 6 ～ 10 月です。

step 02 品種

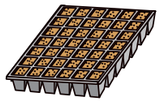
大葉の品種は、葉色が鮮緑色で広卵形をして大きく、葉縁の欠刻が深く、葉面に細かい縮みがある「青しそ」「青ちりめん」があります。赤ジソの葉取り用は「赤ちりめん」など葉色が赤紫色で葉形の大きい品種を用います。

step 03 苗作り

直径 7.5 ～ 9cm の小型ポリポットに 4、5 粒の種をまきます。セルトレーでは 72 穴のトレーを使い、2、3 粒まきます（図 1）。発芽後 2 回に分けて間引き、1 回目は本葉が開く頃に、成長の遅れた株、密になっている所の株を抜き取ります。2 回目は本葉 3 枚の頃に 1 本にします。

図1

小型ポット

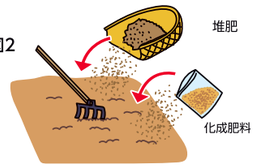


セルトレー

step 04 畑の準備

幅 70 ～ 80cm 幅のベッド（栽培床）で栽培する場合には、事前に1㎡当たり苦土石灰 150g を菜園全体に散布して耕しておきます。その後、堆肥 2kg と化成肥料（NPK 各成分 10%）200g を施します（図 2）。

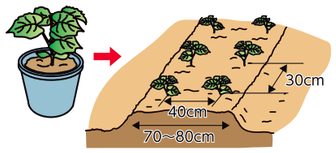
図2



step 05 植え付け・追肥

本葉 5、6 枚になったら、条間 40cm、株間 30cm に植え付けます（図 3）。その後 2 週間おきに 1㎡当たり 30g 程度の化成肥料を条間にまき、根元に軽く土寄せします。

図3



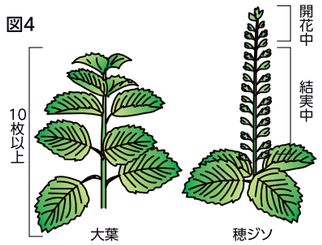
step 06 病害虫の防除

病気はほとんどありませんが、害虫ではハダニ、ハスモンヨトウなどがあり、アファーム乳剤などの登録農薬で防除をします。

step 07 収穫

葉が 10 枚以上になってから、下の方の葉の付け根からもぎ取るように摘み取ります。収穫するとしおれが早いので、水に挿しておきましょう。穂ジソの収穫期は先端の花穂が 5、6 輪開花している頃に穂先から 15 ～ 20cm で切り取ります（図 4）。赤ジソは紫、青ジソには白い花が付きます。

図4



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

クロスワードパズル

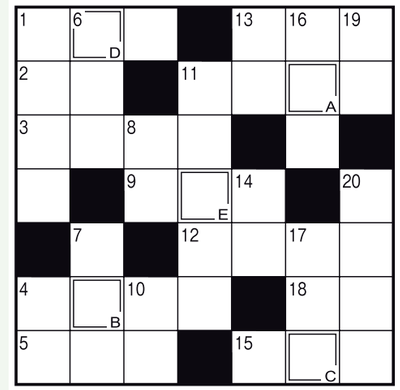
➡ヨコのカギ

1 暑さ寒さも――まで
2 佐渡、淡路、隠岐といえば
3 多くの受験生が解くもの
4 数学ではxやyで表すことが多い
5 ツクシはこの植物の胞子茎です
9 飛行機が飛び立つこと
11 薄く切ったもの。――チーズ
12 山下公園や中華街があります
13 卒業式で『――の光』を歌った
15 イルカのヒット曲『――雪』
18 衣服に付いている、洗濯表示などが載っている部分

⬇タテのカギ

1 ひな人形に供える餅
4 入試のときはケアレス――に気を付けて
6 ぐっと辛抱すること
7 ウドの生産量が日本一の、北関東にある県
8 跳ね上げたひげが特徴的なスペインの画家
10 石が細かく砕けたもの
11 雪解けで川の――が増えた
13 つくのはうそ、吹くのは
14 中華がゆなどにのせる赤い実
16 スタッドレスからノーマルに替えようかな
17 宿屋のこと。漢字では旅籠と書きます
19 出かけていて誰もいません
20 ひな祭りのうしお汁によく使われる貝

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

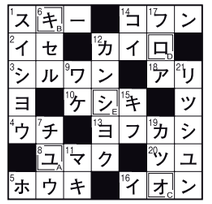


応募締切 2月22日(水)（必着）

宛先 〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

応募方法 官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



正解者の中から抽選で「みらいろオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。

先月号の答え

ユA キB オC ロD シE

JAふくしま未来の概要

令和4年12月末現在

組合員数（正）	46,465人
〃（准）	47,382人
役員数 理事	52人
〃 監事	8人
職員数	1,120人
准職員数	255人
出資金	16,648百万円

事業実績

購買品供給高	8,642百万円
販売品販売高	24,933百万円
貯金高	789,253百万円
貸付金高	213,983百万円
長期共済保有高	2,493,783百万円

理事会報告

第11回理事会 日時／令和4年12月27日(火) 場所／JA福島ビル10階 1001会議室

■協議事項■

議案第１号 理事の利益相反取引について
議案第２号 総合人事労務戦略取り組み並びに関係諸規程等の改正について
議案第３号 令和4年度仮決算監事監査回答書(案)について

編集後記

２月といえばバレンタインデー！この日にチョコレートを贈る文化は日本特有のものらしいですよ！

さて、令和４年度の広報誌も今月で最後となります。次年度に向けて新コーナーを準備しております。どうぞお楽しみに！！（高久）

みら☆スタ
／みらいろ★スタジオ＼

テーマ
農業愛

『耕す』　福島市大笹生 **みーちゃんさん**

不耕作地ですが、荒れ地にならないようたがやしとかないとね。

『美味しく出来上がってね』

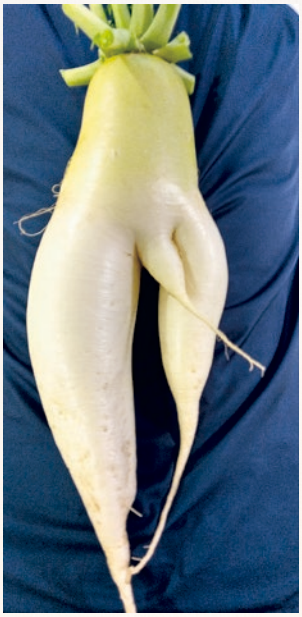
伊達郡桑折町 **むっちさん**

冬定番、我が家の保存食です。

『白菜、最高！』

二本松市岳 **はるりんさん**

白菜、最高!! 冬、食べて、春まで乗り切るぞ。



『男の子が、生まれました。』

伊達市梁川町 **ここちゃんのお母さんさん**

畑で作った大根、抜いてみたら、ビックリ。
食べるのは、かわいそう。飾ってます。

次回、**3月号のお題は…**

あなたのペット

2023年2月16日(木)締切

4月号のお題は…

〇〇の春

投稿大募集中♪

投稿方法

読者の皆様から、テーマに沿った写真を募集しています。
郵送・Eメール・携帯写真メールの、いずれかの方法で撮影した写真をお送りください。

便せん、またはメール本文に
❶氏名　❷ペンネーム　❸住所　❹電話番号　❺写真のタイトル
❻写真の簡単な説明（30字程度）　を明記してください。
※メールの場合、件名を「みらいろ☆スタジオ」として写真を添付し、送信してください

※一人1枚のみ
※写真は、概ね3ヶ月以内に撮影したものをご応募ください
紙面の都合上、掲載枚数には限りがございますがご了承ください。
投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関すること以外には使用いたしません。

宛先

郵送　〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来 広報課「みら☆スタ」係

WEB　応募フォームへ必要事項を入力の上、写真を1枚添付しご応募ください。
右記QRコードからJAふくしま未来ホームページにアクセスしご応募ください

掲載された方には、JA6次化商品もしくはオリジナルグッズをプレゼントします♪

JAふくしま未来
JAふくしま未来 広報誌 2月号
2023年2月1日発行

ふくしま未来農業協同組合
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
編集：改革推進部広報課
TEL 024-573-7121　URL http://ja-f-mirai.or.jp/

公式HP　Facebook　公式LINE　Youtube